

列島リレー

知事に聞く

地方志

8

島根県 溝口 善兵衛 氏



で考へればいい。まず、  
プレーイング・ファイ-  
ルドを公平に整備する  
ことが先決だ」

を再構築すること。大都市の過密と地方の過疎という両極端の不健全性を改善するには、地方に人を戻すための政

公共交通機関が少ない地方

公共交通機関が少ない地方にとつて、生活や経済活動の中心は車だ。島根県の溝口善兵衛知事は、「地域の振興を考える時、高速道路網の整備は不可欠」と強調。整備中の中国横断自動車道尾道松江線の開通は、このように多くの効果がある。

の早期開通、山陰自動車道の整備促進に期待を寄せるともに、「道路がどうして必要なのか、地方から訴えていかなければならぬ」と語る。また、「豊かな地域社会を再構築する」とが今後の日本には大事」と指摘。そのためにも、「地方に配慮した政策が必要」と訴える。

——鳩山政権の社会資本整備伊川関連では上流部の二つのダムが10年度中に完成する見通しなので、下流部の整備を計画通り進めば好い。波積ダムと矢原川ダムは工事の初期段階。鳩山政権のダム事業見直しで工事が進まない状況だ

一河川の整備率に約30%斐伊川関連では上流部の二つのダムが10年度中に完成する見通しなので、下流部の整備を計画通り進めてほしい。波積ダムと矢原川ダムは工事の初期段階。鳩山政権のダム事業見直しで工事が進まない状況だ

の状況は、「これまで大都市を中心にして「高速道路網の整備率は55%、国・県道の改良率は63%、整備が進んでおり、よのやく地方の整備を進めよう」とい

地域振興に基幹インフラ不可欠

時になつて、さうに遅らせようというのは不公平だ。基幹的なインフラ整備の水準が20～30年遅れているところを残してしまって、一方では（高速道路料金を）無料にするといふことでは理解は得られない。政治が目指すべきものは『公平』だ。基幹的な道路と教育や医療など同じように基礎的なインフラであり、国民全体に対して公平な環境を整えるべきだ」

「地域間の格差がある程度許容し得る範囲内に納めるよう財源の再配分を行うのが、国の大きな役割だが、そつしだままで、認識がやら後退しているよ。た認識がやら後退しているように感じる。一つには国際的競争が激化し、効率重視の面が強くなっている。それも、光面や地域医療の面からも、大きな障害となつていて、高速公路の全国的なネットワークにつながるよう働き掛けたい」

た観点から基幹道路、高速公路整備が非常に重要なと、一方では、「これから日本にとって大事なのは、豊かな地域社会の発展させていくかはその地域方に。」

## 地域振興に基幹インフラ不可欠

政治が目指すべきは「公平」

全体としてバランスの取れた  
発展が可能になる」  
——地域の建設産業について  
の考え方。  
「新しい事業への参入など  
に長期的な展望で取り組むこ  
とが必要だ。島根県では10年  
度の単独事業費を増やすな  
ど、景気対策とともに建設工  
事が急激に変動しないよう手  
当てした。今後も、さまざま  
な面から支援していく」。  
(中国総局・高田智)  
II 随時掲載します

一 情報網(?)  
「非論的」に連達し  
都市との実質的な情報格差は  
少なくなった。地方においても  
世界を相手に仕事ができる。  
地方に少し手を加えることで  
さらに住みやすくなる。人口  
の増加が止まらない。

# 日刊建設工業新聞

5/26  
水曜日  
2010年(平成22年)